

千葉商科大学 プレスリリース

スポーツビジネスを通じた学びを強化 サービス創造学部 公式サポーター企業に アメリカンフットボール「オービックシーガルズ」

千葉商科大学(学長:原科幸彦)サービス創造学部(学部長:今井重男)では、日本社会人アメリカンフットボールXリーグに所属する社会人アメリカンフットボールチーム「オービックシーガルズ(株式会社OFC)」と、同学部の学びを支援する公式サポーター企業に関する基本協定を締結しましたので、お知らせします。

このたびの協定締結により、他のプロスポーツとは異なり、年間の試合数も少ないアメリカンフットボールを通してスポーツビジネスを学ぶことで、新たな価値を創造する力やチームマネジメントにおける課題設定、課題解決に対する企画力、遂行力等を養います。また、日本のアメリカンフットボールの選手たちは、普段は各々の所属する企業で仕事に従事するビジネスマン。その特長を生かして、学生たちは選手たちと直接コミュニケーションをとることでスポーツビジネスのみならず、多様な業界における幅広い視野も身につけます。

■野球、バスケットボール、サッカーに加わり、より幅広い学びへ

サービス創造学部は、「千葉ロッテマリーンズ」「千葉ジェッツふなばし」「ジェフユナイテッド市原・千葉」のプロスポーツ3球団と連携協定を締結し、組織運営やマーケティング、スポーツイベントの企画・運営などのスポーツビジネスを学ぶ、プロジェクト型の正課科目を設けています。

「オービックシーガルズ」は、前述の3球団をはじめとしたJR京葉線沿線の6球団が連携する「KEIYO TEAM 6」の一員。過去7回の日本一を誇る強豪チームです。習志野市を拠点に「ホームタウン活動」として、地域交流やアメリカンフットボールの普及活動等にも取り組んでいます。

■ビジネスの現場で活用できる力を身につける

正課科目としてスポーツビジネスを学ぶ「ジェフ千葉・プロジェクト」では、すでに同じフットボールのチームとしてオービックシーガルズのアシスタントゼネラルマネージャーである脇田雅史氏を特命講師に迎えています。昨年度、同プロジェクトでは、脇田氏の指導の元、株式会社エイチ・アイ・エスと連携した試合観戦バスツアーを企画・実施し、商談や営業等を通じてビジネスの実践を体験しました。

■公式サポーター企業

サービス創造学部の教育に密接な連携をしてくださる企業：2018年5月現在、57社
各分野の最前線でサービス創造に挑み続ける企業から直接学ぶ機会を豊富に用意しています。

<プレスリリースに関するお問い合わせ先> 千葉商科大学 戦略広報センター
〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1 [Tel] 047-373-9968 [E-mail] p-info@cuc.ac.jp



千葉商科大学

www.cuc.ac.jp